

☆開催しました☆「ラボカフェ」気軽に茶の湯Do

「ラボカフェ」は、“出会い”をつくる場。

新たな人との出会い…
新たな学びとの出会い…
新たな自分との出会い…

ここでの出会いが 新たな出会いへと つながりますように…。そんな願いを込めて、6月から11月まで、月1回のペースで「ラボカフェ」を開催します。

各回、その道の案内人が、皆さんを「わくわく・ドキドキの世界」へご案内します。

今回は、7月13日(日)に開催した、第2回目の様子をお伝えします！



※講座内容は、こちらの [チラシ\(1119KB; PDFファイル\)](#)をご覧ください。

※第1回の様子は、[こちら.pdf\(1298KB; PDFファイル\)](#)をご覧ください。

【第2回】気軽に茶の湯Do

【案内人】亀井 麻里子さん(表千家講師)



第2回は、笑顔はもちろん、ジョークも冴える亀井麻里子さんから、美しい所作やおもてなしの心など、日常に活かせる技が学べる茶の湯を、楽しく教えていただきました。

まず初めに、茶の湯の心を表すことば「和敬清寂」の一つひとつの文字の意味を教わりました。

「和」…お互いに仲良くして、争いのないようにすること

「敬」…相手を敬うこと

「静」…清潔であるということ 目に見えるだけの清らかさだけでなく、心の中も清らかであることが大切

「寂」…どんなときにも動じない心の静かさのこと

茶の湯を学ぶことは、「和敬清寂」の心を学ぶこと。お茶を点てる作法には、すべて意味があるんですね。

例えば、抹茶をいただく前にお茶碗を回します。この所作にも意味があります。みなさん、知ってらっしゃいますか？茶の湯初体験の私(担当)は、もちろん知るはずもなく…。茶碗の正面を避ける所作には、「美しい絵柄を汚したくないわ」という心が表れているそうです。



さて、茶の湯の心を学んだ後は、お抹茶を美味しくいただき、楽しく点てます。

お抹茶をいただくことはあっても、点てることは滅多にありません。参加者は、興味津々で亀井さんや他の参加者が点てる様子を見ている。全員お点前を披露するので、自主練をされている方も…。

ほどよい緊張感がありながらも、終始、参加者の笑顔が絶えないセミナーでした。ぜひ、日々の生活に「茶の湯の心」を取り入れてみてください♪



みなさん、ご参加ありがとうございました。次回のご参加もお待ちしています。



講座の感想・気づきなど

● 参加者のアンケートより

♪ 静かで堅いイメージの茶道でしたが、先生がとても明るくて楽しくて…、新しい茶道の表現で、心地よい時間をありがとうございました。

♪ 素敵な時間を過ごせた。

♪ 参加者と楽しい時間が過ぎて良かった。

♪ お茶を始めたという気持ちになった。また先生にお会いしたい。

♪ 前回の参加者に再会できて嬉しかった。

[<< 戻る](#)

[↑ このページの上へ](#)

 [アクセス・交通機関のご案内](#) ▶

佐賀県佐賀市天神三丁目2-11(どんどんの森内)

TEL:0952-26-0011 FAX:0952-25-5591

【指定管理者】[公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団](#)

日曜・祝日:8時30分～17時00分
(ホールは22時00分まで)

 [お問い合わせ/ご意見・ご要望](#) ▶

Copyright (C) 2011 Avance All rights reserved

休館日

毎週月曜日(祝日も含む)

12月29日から翌年1月3日まで